

小松大聖寺選挙区宗議会議員選挙公報

小松大聖寺選挙区
選挙管理会

宗議会議員選挙立候補者

能邨 勇樹 （のむら ゆうき）

所 属 第2組 勝光寺
所 在 地 石川県小松市東町87番地
被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号
経 歴 宗議会議員1期
立 候 補 の 趣 意

このたび、各位より続いて御推挙を賜り、厚く御礼申し上げます。
これからの4年間、浅学非才の身ではありますが、宗議会議員として精進してまいりますので、皆様の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

寺院の取り巻く環境が厳しいなか、宗門の存在意義である「同朋社会の顕現」を根底に据え、活動します。
1、 同朋社会の顕現の具体相である「人の誕生」を目指し、同朋会運動（教学教化の推進）に努めます。
2、 相続講精神を基本とした、財政改革に努めます。
3、 是旃陀羅問題の課題に取り組みます。
4、 女性参画を推進します。
5、 新たなご縁づくりと自主財源の課題に注目していきます。
6、 能登半島の支援を継続します。

以上

宗議会議員選挙立候補者

山本 龍昇 （やまもと りゅうしょう）

所 属 第1組 上宮寺
所 在 地 石川県加賀市直下町タ36番地甲
被選挙資格の区分 宗議会議員選挙条例第2条第1項第1号
経 歴 宗議会議員1期
立 候 補 の 趣 意

このたび、私 山本龍昇（第1組上宮寺住職）は宗議会議員に立候補致しました。
2021年9月に前宗務総長の但馬弘氏の死去に伴い、同年11月9日付で議員に就任して以来微力ながら、4年一期を勤めてまいりました。
その間、組内の皆様方からのご支援ご提言を賜りましたこと感謝申し上げます。
当初、無所属の立場で活動しておりましたが、2024年6月に新会派「僧伽（サンガ）」を旗揚げし、現在六名の同志と共に今に至っております。
当会派のスローガンは

小さな声を大切に
浄土真宗を次世代へつなぎ
未来に恥じぬ新たなあゆみを始めるために

を掲げて、スタートしました。
その詳細は以下の「会派結成趣意書」において示しました。
「過去の戦争協力や部落差別の問題をきっかけに様々な教団の差別体質を問われながら現在に至っている事実に向きあうこと。多数派によって決まってしまうあり方を批判し、小さき声を大切に聞き、宗政へあげ実働し、連続無窮の精神に基づいて浄土真宗を次世代へつなぎ、未来に恥じぬよう新たなあゆみをはじめる」（取意）
という姿勢の下、これからも尽力して参る所存です。以上、雑駁ですが、立候補にあたってのご挨拶と致します。
何卒、宜しく願い申し上げます。

合掌

告知事項

1 選挙期日等の告示

小松大選管告示第3号
2025年8月22日

小松大聖寺選挙区選挙管理会

このたび、宗議会議員選挙条例第40条第1項により、下記のとおり総選挙を実施するため、同条例第47条第1項により告示する。

記

- | | |
|------------|-----------------------|
| 1 選挙の期日 | 2025年9月15日 |
| 2 立候補の届出期間 | 2025年8月25日から8月27日まで |
| 3 選挙運動の期間 | 立候補届出の日（受理後）から9月11日まで |
- 以上

2 選出すべき議員の定数 2 名

3 候補者の告示

小松大選管告示第4号
2025年8月25日

小松大聖寺選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。

記

- | | |
|----------------|--------------|
| 1 候補者の氏名 | 能 邨 勇 樹 |
| 2 所属する寺院・教会の名称 | 第2組 勝光寺 |
| 3 所在地 | 石川県小松市東町87番地 |
| 4 推薦届出人の氏名 | 加 藤 彰 教 |
- 以上

小松大選管告示第5号
2025年8月26日

小松大聖寺選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第51条第1項により告示する。

記

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 候補者の氏名 | 山 本 龍 昇 |
| 2 所属する寺院・教会の名称 | 第1組 上宮寺 |
| 3 所在地 | 石川県加賀市直下町タ36番地甲 |
- 以上

4 無投票の告示

小松大選管告示第6号
2025年8月28日

小松大聖寺選挙区選挙管理会

来る9月15日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第69条第1項により投票を行わないこととなったので、同条第2項により告示する。

以上